

J:COM中野×愛媛CATV連携による教育支援

もっと、あなたに響くこと。
J:COM

目的

全国で初めてCATV2社がサービスエリアを超え、相互協力により水産版の食育「ぎょしょく」の授業をサポート。愛媛CATVでは地域BWAを使用し、ユビキタス性の高い環境で発信。CATV事業者の広域連携によるスムーズな遠隔授業の実現を目指すとともに、将来的な教育分野への参画の可能性を探る。この模様は両社のコミュニティチャンネルで生中継。

番組名

愛媛県愛南町から遠隔教育
中野本郷小学校・ぎょしょく教育

放送日時 チャンネル

2018年12月8日(土) 8:40～10:30

*** 生中継**

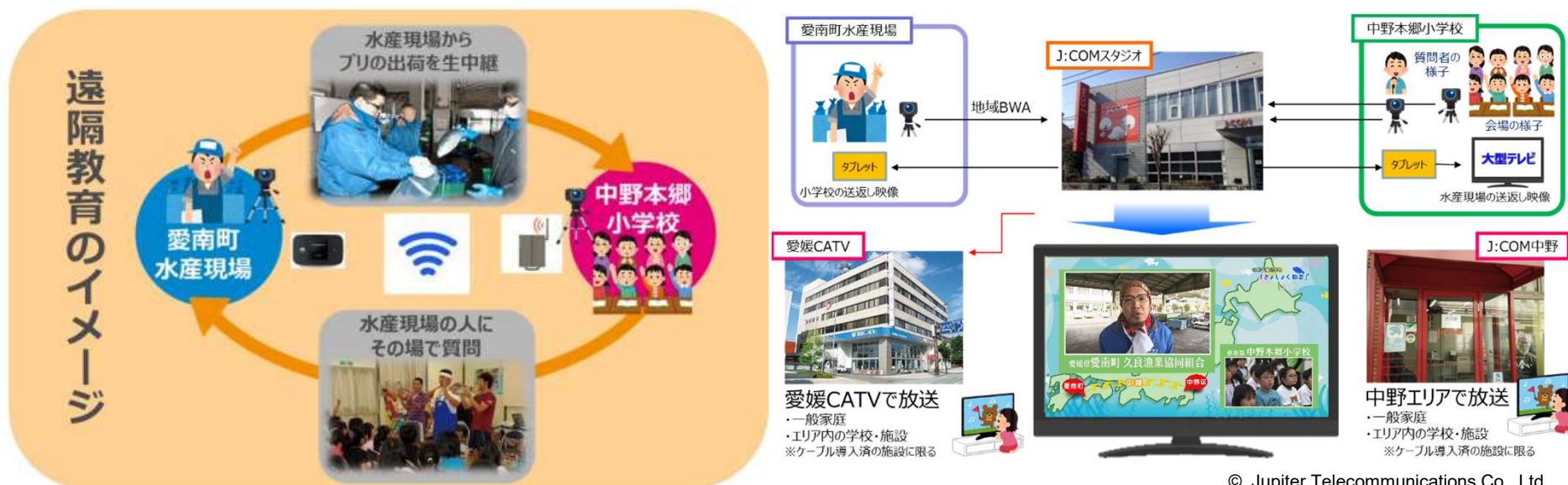
J:COMチャンネル中野 (15万世帯)
愛南たうんチャンネル ほか (27万世帯)



地域情報アプリ「ど・ろーかる」でも同時ライブ配信

愛媛CATV・J:COM 連携イメージ

愛媛県愛南町と東京・中野本郷小学校を回線で繋ぎ、食育授業をサポート。コミチャン放送で両エリアの小学校の授業に活用



愛媛CATV×J:COM中野局連携による教育支援



生中継 オンエア画像

食べ物の有難さ、命の尊さを学ぶ「いのちの授業」



小学生が漁業関係者とリアルタイムで会話をしながら、魚の出荷シーンを見ることができ、実際に魚が食卓に並ぶまでの理解を深めました。



授業を終えて...

(左から)
J:COM中野・千葉局長
愛南町水産課・兵頭氏
中野本郷小・橋浦校長
愛媛CATV・白石常務

愛媛県愛南町水産課 兵頭課長代理

「過去6回遠隔授業を実施したが、東京では初、掛け合いもスムーズで、最も良い遠隔授業になった」

中野本郷小学校 橋浦校長

「現場からの映像は、児童の視覚から訴えかけ、より生産者との近い存在に感じられたと思う」

愛媛CATV 白石常務取締役

「教育分野においてCATVの優位性を提示できた」

新聞、業界誌でも話題に！



愛媛新聞 (2018/12/9)

ケーブル新時代 3月号